

会議結果報告書

1 会議の名称

平成27年度第1回光市立図書館協議会会議

2 開催日時

平成27年7月16日(木) 13時30分～15時30分

3 開催場所

光市立図書館2階視聴覚室

4 出席者 11名(光市立図書館協議会委員6名(2名欠席)、事務局5名)

5 公開・非公開の別

公開

6 会議の議事録(要旨)

(1) 会長あいさつ

(2) 教育長あいさつ

(3) 出席委員及び事務局職員紹介

(4) 会議成立状況の報告及び承認

(5) 議事

ア 平成26年度事業報告

(事務局)

「平成26年度光市立図書館運営実績報告書」、「平成26年度光市立図書館行事別参加者状況一覧表」に基づき特徴的な取組みを説明。

(委員)

他館と比べると雑誌の種類が少ないように思う。市立図書館なら100誌ぐらいは欲しい。

(事務局)

引き続き努力したい。

(委員)

貸出冊数にこだわらず、図書館まつりなどの独自性をアピールしていくと良い。

(委員)

大和分室を大和図書館にすれば、予算要求もしやすいのではないか。

(委員)

大和支所の建替えの話もあり、分室のあり方も考えていかないといけない。

イ 平成27年度事業の推進について

(事務局)

「平成27年度光市立図書館の主な取組み」、「平成27年度教育委員会重点施策」、「光市立図書館システム再構築業務」、「平成27年度光市立図書館行事予定表」及び「夏休み期間中の行事のお知らせ(リーフレット)」に沿って説明。

(委員)

システム再構築に関して、貸出履歴とはどのようなものか。

(事務局)

業者が未決定の段階での各社の事前提案内容によると個人で管理するものになる。

(委員)

システムの再構築をしてもみんなが利用しなければ何もならない。それと同時に機械に左右されるようなシステムになっては困る。全体の考え方も大切なことなので、機械と我々の理性とがバランスよく保たれるような図書館であり、大きく言えばそういう社会であってほしい。そういうことも含めて今年度もいろいろ取り組んでいってほしい。

(委員)

書庫がもう限界なのではないか。

(事務局)

スペースが限られているため苦慮している。タイアップ展示等で工夫しながら、利用促進を図っていきたい。

ウ 各委員からの提案事項等について

(委員)

県内他市の図書館見学について、まずは下松か最近建替えた新南陽が良いのではないか。

(事務局)

検討したい。

(委員)

支所等の建替えが進行中とのことだが、大和分室の進捗状況については、どうなっているのか。

(事務局)

複合型施設の中に入る予定で現在進行中。

(委員)

市の総合計画についてはどうなっているのか。

(事務局)

来年度策定予定。

(委員)

「図書館まつり2015」については、昨年度とほぼ同様な規模で行う予定であるが、文化センターでは、幼稚園や保育園の園児の絵画展示など今回新たな催しも用意している。皆様から新たな企画などご提案があればお伺いしたい。また、当日のご来場を是非お願いしたい。

(委員)

システムの再構築はとても嬉しい。個人的にも読書通帳、マイ本棚は特に欲しかった機能で子どもたちも楽しみなのではないだろうか。

図書館業務については、全般的にもう少しマニュアル化したほうが時間的な余裕が出来るのではないか。

(事務局)

今回のシステム導入時に合わせて考えている。

(委員)

スローライフ図書館、花壇コンクール、館内美化もいいがもっと図書館でくつろげる場所をつくってはどうか。できるなら、親子で来てゆっくり過ごせるような習慣づけが出来る空間づくりを進めてほしい。また、図書館単体で無理なら光市は「おっばい都市宣言」もしているし、いい本と出会う場所は大切だと思うので、市長部局と連携しながらしっかりやっていってほしい。全国的に図書館離れが進んでいる中で、一つの図書館だけでは難しいことは承知しているが、だからこそ市長部局と連携を図り安心した子育てが出来る光市の中の一施設として図書館ならではの特色を出してほしい。

(事務局)

子どもの読書スペースは確保しているが、図書館内部にあるので長時間の滞在は難しいことは承知している。予算との兼ね合いもあるので考えながら進めていきたい。

(委員)

固定客を待っているのではなく、新規の顧客を求めていくなら、もっと独自性を出すことにより、光市立図書館を人格化していくことが必要ではないかと考える。

(委員)

光市立図書館は子育て支援に重点が置かれていることが特徴だと思う。図書館として出来ることは限られているがよくやっていると思う。

(事務局)

足りないことは重々承知しているが、まず出来ることからということで、図書館から出前講座などで外に出向くことにより図書館の存在を知ってもらい、お互いに顔見

知りになることで図書館に行ってみようと思われるようにしようと努めている。ここでは、ボランティアのサポートが大切な役割を果たしてくれている。

なお、統計上では、昨年度より個人の貸出数が伸びてきている傾向にあるので、この流れを止めずに今年度もしっかりやっていきたい。

(6) その他

(事務局)

平成27年度第2回光市立図書館協議会の日程については県内図書館見学等を検討した上で日程調整したい。

7 問合せ先

光市立図書館 電話番号 0833-72-1440